

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

5FU+CBDCA+Pembrolizumab療法 <<初日に4日分調製>>

3週毎 6コース予定

【5FU+CBDCA:最長6コース, Pembrolizumab:PDまで】

疾患名 頭頸部癌

主治医 _____ 指導医 _____ HBs抗原(), HBs抗体(), HBc抗体(), HCV抗体()
スケジュール

	day1	day2	day3	day4
キイトルーダ(ペムブロリズマブ) 200 mg/body	↓			
カルボプラチン AUC 5	↓			
フルオロウラシル 持続 4000 mg/m ² /4日 【1000 mg/m ² /日】	↓		→

【注意】 *他剤使用時はペムブロリズマブ投与前に血管確保用生食にてフラッシュすること。

*ペムブロリズマブはインラインフィルター(0.2 または 0.22 μm)を通して投与すること。

*フルオロウラシル持続はCVラインからの投与を考慮する。

通常量より減量する際の理由

(レジメン)

day 1

- ① 生食 500 mLにて血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② キイトルーダ 200 mg + 生食 50 mL 点滴静注30分(100 mL/時間)
- ◎ メインの生食でルート内フラッシュ
- ③ パロノセトロン 0.75 mg + デキサメタゾン 4.95 mg + アロカリス 235 mg + 生食 100 mL
点滴静注30分(200 mL/時間)
- ④ カルボプラチン + 5%ブドウ糖液 250 mL 点滴静注60分(280 mL/時間)

⑤ day 1 - day 5

フルオロウラシル

+ 生食 850 mL

側管より輸液ポンプにて点滴静注 約 96 時間(10 mL/時間)

day 2 - 4

① 生食 500 mLにて血管確保

維持(20 mL/時間)

② デキサメタゾン 3.3 mg + 生食 20 mL

側管静注

	コース				コース			
	day 1	day 2	day 3	day 4	day 1	day 2	day 3	day 4
月日	/	/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時間	↓				↓			
カルボプラチン 開始時間	↓				↓			
フルオロウラシル 開始時間	→	→	→	→	→	→	→	→
確認								

	コース				コース			
	day 1	day 2	day 3	day 4	day 1	day 2	day 3	day 4
月日	/	/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時間	↓				↓			
カルボプラチン 開始時間	↓				↓			
フルオロウラシル 開始時間	→	→	→	→	→	→	→	→
確認								

	コース				コース			
	day 1	day 2	day 3	day 4	day 1	day 2	day 3	day 4
月日	/	/	/	/	/	/	/	/
キイトルーダ 開始時間	↓				↓			
カルボプラチン 開始時間	↓				↓			
フルオロウラシル 開始時間	→	→	→	→	→	→	→	→
確認								